

浜田山小学校 令和7年度第4回学校運営協議会会議録

学校名	浜田山小学校
記録者	高橋 達

開催日時	令和7年9月11日(木)15時30分～16時30分
開催場所	浜田山小学校 校長室
出席者(委員)	佐々木会長・近藤委員・安藤委員・齊藤委員・関谷委員 三井委員・山下委員・桃菌委員・高見澤委員・高橋委員
出席者(学校)	緒方校長・中村副校長・笹川副校長
傍聴者人数	なし
会議内容(次第順)	
【報告事項】	
①校長挨拶 ②会長挨拶 ③学校の教育活動について ④CSだよりについて ⑤意見交流	
【協議事項】	

主な意見
<p>【報告事項】</p> <p>学校の教育活動について</p> <p>1. 児童・学級・教員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童数:約830名(区内最多)、学級数:区内2位。 教員配置:英語担当が学級担任を受け持ったため、英語担当配置を一部変更。 算数:教員2名不足により、当面は学級ごとの指導で学習水準を維持。 <p>2. 安全・暑さ対策／校舎環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 暑さ対策:WBGTを校庭で実測し、外活動を適宜制限。夏季は屋外活動が困難な日が多い。 断熱工事:年内に3階教室の天井断熱を順次実施。工事に伴い冬期一部教室で一時的に空調停止。 西門スロープ:道路法令上の指摘により撤去(自転車持上げが必要だった経緯あり)。 <p>3. 学力・学習状況と生活実態</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国学力学習状況調査:東京都・全国平均を大幅に上回る。特に算数(思考・判断・表現)が顕著。 学習時間:1日3時間以上学習する児童が都平均の約2倍。一部で授業中の集中低下が見られる。 学校満足感:「学校が楽しい」に当てはまらないの割合が全国・都平均よりやや高め。 規範意識:「いじめはどんな理由でもいけない」「人が困っている時に助ける」への強い賛同の比率が相対的に低め。 <p>4. いじめ・不登校について</p> <p>5. 情報提供・行事</p> <ul style="list-style-type: none"> 講演・鑑賞:外部講師によるいじめ防止講話／能楽堂学園 和太鼓部の演奏鑑賞。 選定療養費:紹介状なしで大規模病院受診時に自己負担が発生する制度(救急受診時に発生する場合あり)について、保護者周知を検討。 情報機器・サービス:教職員の私用スマホ持込は原則禁止(緊急時等の例外あり)。サービス事故防止研修を実施し、教員として振る舞いの約束を掲示。 質問対応:同学年に日本語が不自由な児童が2名在籍した時期、ポケット不足を補うため翻訳アプリを一時使用したケースあり(現在は学校配備端末の活用を徹底)。 記念樹:70周年記念の桜が順調に成長。既存の大樹は樹木医の診断を継続。 <p>CS(学校支援本部)だよりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 「CSだより」:年2回発行へ(年度早期に委員紹介を行い周知強化)。 今年度は1ページに集約し、9～10月の配布を目標。業者変更の上で制作進行。

【協議事項】

3.学校では、「人を助ける」等の心の教育を教育方針の柱として継続強化。

4. いじめ・不登校(質疑応答の要旨)

－ いじめ:6月のふれあい月間で40件(1学期報告、教委へ届け出)。年間は100件弱が目安。

－ 定義は従来どおり「相手が嫌だと思ったらいじめ」。

－ 不登校:個別事情に応じ、校内外資源と連携し支援を継続。

－ 教室逼迫のため、専用教室の常設は困難。中学校の高井戸チャレンジクラス等、地域資源の活用。

次回の会議日程

日時	令和7年10月14日(火)15:30～
----	---------------------

会場	浜田山小学校 校長室
----	------------